

# 第86回東京陸上競技選手権大会 要項

(混成競技・リレー競走)

開催の趣旨 2023年度の東京における混成競技・リレー競走のチャンピオンを決定する競技会。

1 主 催 公益財団法人東京陸上競技協会

2 日 時 2023年4月15日(土)～16日(日) 競技開始 10:00

3 会 場 駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場

4 種 目

<東京選手権> 【男子】十種競技、4×100mR、4×400mR

【女子】七種競技、4×100mR、4×400mR

※東京陸上競技協会登録競技者の申込がない種目については、実施しないことがある。

※その他の東京選手権種目は、以下の競技会において実施する。

○ ハンマー投、競歩を除く種目：第86回東京陸上競技選手権大会(2023年4月22日～23日)

○ ハンマー投：第86回東京陸上競技選手権大会(ハンマー投)(2023年5月5日)

○ 男子20km競歩、女子10km競歩：第72回元旦競歩大会(2024年1月1日)

5 競技実施日

[4月15日(土)] 【男子】十種競技(100m、走幅跳、砲丸投、走高跳、400m)、4×400mR

【女子】七種競技(100mH、走高跳、砲丸投、200m)、4×400mR

[4月16日(日)] 【男子】十種競技(110mH、円盤投、棒高跳、やり投、1500m)、4×100mR

【女子】七種競技(走幅跳、やり投、800m)、4×100mR

6 参加資格 以下のいずれかに該当する者

① 2023年度日本陸上競技連盟登録競技者で、第85回東京陸上競技選手権大会優勝者(ただし、その種目に限る)。

② 2023年度日本陸上競技連盟登録競技者で、2022年1月1日から2023年3月12日までに公認競技会において別表に掲げる標準記録に到達した者。

③ 2023年度東京陸上競技協会登録競技者で、2022年1月1日から2023年3月12日までに公認競技会において別表に掲げる標準記録に到達した者。

④ 東京陸上競技協会普及強化委員会より推薦された競技者。

★ 2023年度の日本陸連登録を済ませていない競技者でも申込は受け付けるが、4月7日(金)までには必ず登録を済ませること。なお、登録をしていない競技者については本競技会に参加することができず、参加料も返金しない。

7 参加制限

① 各種目の出場可能人数(チーム)をターゲットナンバーとして設定する(別紙参照)。原則として申込者数がターゲットナンバーを超えた場合は、出場者(出場チーム)を資格記録順に選出する。選出されなかった競技者(チーム)の参加料は大会終了後に返金する。

② 第85回東京陸上競技選手権大会優勝者(ただし、当該種目に限る)及び東京陸協登録競技者うち資格記録上位8名については、ターゲットナンバーの枠内で優先して出場できるものとする。

③ 4×100mR、4×400mRには、各種目につき、各団体とも東京陸上競技協会登録競技者(全員が同一の加入団体または学校での登録)のみで構成される1チームをエントリーすることができる。

8 競技方法 2023年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本競技会要項及び競技注意事項による。

9 参加料 混成競技5,500円(消費税を含む)、リレー1チーム3,300円(消費税を含む)

1 0 申込方法 以下の手順で申込を行うこと。

① 東京陸上競技協会ホームページ (<https://toriku.or.jp>) より「東京選手権 (混成・リレー)」の申込書式をダウンロードし、必要事項を入力の上、指定のアドレスにこの申込書を添付したメールを送信すること。直ちに受信したことを知らせる返信メールを東京陸協から送信する (ただし、同じアドレスには1回のみ返信メールを送信する)。

◎ 資格記録は必ず入力すること。

◎ 学年は2023年度の学年を入力すること。

◎ 入力された参加者の氏名、所属名、参加種目、参加記録等の情報はプログラムやスタートリスト、記録証等の作成にそのまま使用されます。昨今、データの入力ミスによる大会当日の修正依頼が多く発生し、苦慮している。記録確定後は訂正に応じられないこともあるので、参加者のデータ入力は間違いのないように行い、送信前に必ず確認すること。

\* 返信メールが届かない場合は、下記宛に電話にて問い合わせすること。

東京陸上競技協会 事務局

Tel 03-6261-5280 (10:00~18:00、土、日、祝日は休み)

② 参加料の払込 (以下のア. 郵便局の払込取扱票による払込み、若しくはイ. ゆうちょ銀行口座振込のいずれかの方法で払い込むこと。)

ア. 郵便局の払込取扱票による払込

郵便局で払込取扱票 (手数料は払込人払い) を使い、通信欄に必ず必要事項 (団体名、大会名、参加区分ごとの種目数・金額) を記入の上、下記の口座に払い込むこと。

口座番号	00150-4-122622
加入者名	東京陸上競技協会

イ. ゆうちょ銀行口座振込

支払者名を団体名若しくは連絡責任者名とし、通信欄に大会名を記入した場合のみ下記のゆうちょ銀行口座への振込を受け付ける。

店番	019 (ゼロイチキュウ)
口座番号	(当座) 0122622
口座名義人	東京陸上競技協会

\* 払い込まれた参加料の返金を行わない。

\* 払込取扱票の払込受領証が参加料の領収証となる。

\* 参加料の返金は大会が中止の場合でも行わない。

③ 申込期間 2023年3月7日 (火) 10:00 ~3月13日 (月) 17:00 必着

(参加料払い込み期間は3月15日 (月) まで)

**※ 申込期間終了後のキャンセルについては、参加料を申し受ける。**

1 1 表彰

各種目優勝者に選手権章と賞状、第2位~第3位にメダルと賞状、第4位~第8位に賞状を授与する。

1 2 新型コロナウイルス感染症への対応について

本競技会は日本陸上競技連盟の「陸上競技活動再開についてのガイダンス」及び今後東京陸上競技協会ホームページに掲載する「競技注意事項」記載のガイドラインに準拠し競技会を行います。本競技会に参加される方は、その内容を事前にご確認いただき、感染症対策を徹底の上、来場すること。

1 3 競技用靴について

競技用靴に関してはTR5. 2 (競技用靴) を参照のこと。

1 4 「第107回日本陸上競技選手権大会」の出場優先順位に関して

① 「第107回日本陸上競技選手権大会」の申込資格記録を突破している東京陸上競技協会登録競技者で、本競技会の当該種目において第3位以内に入賞した者は、各地域選手権で3位以内に入った者の中で、その申込資格記録が上位3位以内であった場合に、優先的に「第107回日本陸上競技選手権大会」に出場できる。

- ② 詳細については、日本陸上競技連盟ホームページ大会情報  
(<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1727/>)の「日本陸上競技選手権」参加資格を参照のこと。

## 1.5 その他

- ① 参加者の資格審査を行う。申込書の連絡先電話番号には、連絡の取れる電話番号を記入すること。
- ② タイムテーブル・競技注意事項についてはホームページで確認すること（開催期日約10日前にホームページに掲載する）。
- ③ 競技中に発生した事故についての応急処置は主催者で行うが、それ以後の責任は一切負わない。
- ④ アスリートビブス、腰ナンバー標識は主催者が準備する。
- ⑤ 競技用器具は、主催者が用意したものに限る。ただし、棒高跳用ポールは各自で用意すること。また「やり」は、主催者が用意した投てき用具としてリストに複数本ないものは、2個まで個人所有のもの（日本陸上競技連盟検定品に限る）が使用できる。検査に合格した「やり」は、主催者で借り上げ、競技者全員が使用できるものとする。
- ⑥ 棒高跳用ポールの送付について  
〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園1-1  
駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場 気付  
東京陸上競技選手権大会出場者（氏名を明記のこと）  
TEL 03-3421-6199
- ⑦ 記録証は希望者に1部300円で発行する。
- ⑧ 本競技会の結果は、競技会終了約1週間後に、東京陸協ホームページに掲載します。

ホームページアドレス <https://toriku.or.jp>

**競技会申込に際し、下記の申込規約に同意の上申し込んでください。**

### 申込規約

- 1 主催者は傷害や紛失その他の事故に対して応急処置は行うが、以後の責任は一切負わない。
- 2 競技会出場中の映像、写真、記事、記録等のインターネット、テレビ、新聞、雑誌等の掲載権は主催者に属する。
- 3 個人情報の取扱い
  - (1) 主催者は個人情報の保護法令を厳守し、参加者の個人情報を取り扱う。
  - (2) 参加申込書に記載された氏名・所属団体名は大会プログラムに記載され、競技場内にアナウンス等により紹介され、競技場内外の掲示板等に掲載されることがある。
  - (3) 競技結果(記録)は大会プログラム掲載の個人情報とともに競技場内にアナウンス等により紹介され、競技会内外の掲示板等に掲載されることがある。また、ホームページに掲載され、認められた報道機関等により新聞・雑誌及びホームページ等で公開されることがある。
- 4 申込に際して、個人申込の場合には個人(保護者)の責任において、団体の場合は所属長(団体責任者)の承諾を得て申し込む。
- 5 主催者は、上記の申込規約の他、大会要項によって開催する。

## 第86回東京陸上競技選手権大会参加標準記録

男子			女子		
種目 (ターゲットナンバー)	他府県登録者	東京登録者	種目 (ターゲットナンバー)	他府県登録者	東京登録者
4×100mR (24)	申込不可	44" 00	4×100mR (24)	申込不可	53" 00
4×400mR (8)	申込不可	3' 25" 00	4×400mR (8)	申込不可	4' 30" 00
十種競技 (24)	6500点	6000点	七種競技 (24)	4800点	4500点

# 第1回東京陸協競技会

## 兼 東京ライジングスター陸上2023

### 兼 特別国民体育大会東京都代表選手選考会 要項

- 1 主 催 公益財団法人東京陸上競技協会
- 2 日 時 2023年4月15日(土)～16日(日) 競技開始 10:00
- 3 会 場 駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場

#### 4 種 目

[第1回東京陸協競技会]

- <一般・高校の部> 【男子】100m、400m、800m、1500m、走幅跳  
【女子】100m、200m、800m、1500m、走幅跳
- <高校の部> 【女子】七種競技
- <中学の部> 【男子】100m、400m、3000m、走幅跳、三段跳、円盤投、ジャベリックスロー  
【女子】100m、200m、1500m、走幅跳、三段跳、円盤投、ジャベリックスロー

[東京ライジングスター陸上]

- 【男子】棒高跳、四種競技  
【女子】棒高跳、四種競技

#### 5 競技実施日

《4月15日(土)》

[第1回東京陸協競技会]

- <一般・高校の部> 【男子】100m、400m  
【女子】100m、200m
- <高校の部> 【女子】七種競技(100mH、走高跳、砲丸投、200m)
- <中学の部> 【男子】400m、走幅跳、円盤投、ジャベリックスロー  
【女子】200m、走幅跳、円盤投、ジャベリックスロー

[東京ライジングスター陸上]

- 【男子】四種競技(110mH、砲丸投)  
【女子】四種競技(100mH、走高跳)

《4月16日(日)》

[第1回東京陸協競技会]

- <一般・高校の部> 【男子】800m、1500m、走幅跳  
【女子】800m、1500m、走幅跳
- <高校の部> 【女子】七種競技(走幅跳、やり投、800m)
- <中学の部> 【男子】100m、3000m、三段跳  
【女子】100m、1500m、三段跳

[東京ライジングスター陸上]

- 【男子】棒高跳、四種競技(走高跳、400m)  
【女子】棒高跳、四種競技(砲丸投、200m)

#### 6 参加資格

[第1回東京陸協競技会]

- <一般・高校の部> 高校生以上の2023年度東京陸上競技協会登録競技者
- <高校の部> 2023年度東京陸上競技協会登録の高校生
- <中学の部> 2023年度東京陸上競技協会登録の中学2・3年生

[東京ライジングスター陸上] 2023年度東京陸上競技協会登録の中学2・3年生

- ★ 2023年度の日本陸連登録を済ませていない競技者でも申込は受け付けるが、4月7日(金)までには必ず登録を済ませること。なお、登録をしていない競技者については本競技会に参加することができず、参加料も返金しない。

## 7 参加制限

- ① 1人2種目以内
- ② 第1回東京陸協競技会の定員は1,000名。定員を超えるエントリーがあった場合は、申込期間内であっても申込を打ち切る。(東京ライジングスター陸上は、定員を設けない。)
- ③ 三段跳は、男女ともに砂場に入る力を有する者が出場すること。  
男子 11m00 女子 9m00
- ④ 四種競技は2022年度の公認競技会において、下記の記録を有した者が出場できる。  
男子 1,500点 または 110mH(91.4cm-9.14m) 17“00  
女子 1,600点 または 100mH(76.2cm-8.0m) 16“20
- ⑤ 高校の部の七種競技は東京陸上競技協会登録者で、2022年度の公認記録を有する者が出場できる。  
新一年生で出場を希望する競技者は、2022年度の四種競技の記録上位3名(2400点以上)までが出場できる。  
高校の部の七種競技の出場者は、同日開催の東京選手権の七種競技に出場することはできない。

## 8 競技方法

- ① 2023年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本競技会要項及び競技注意事項による。
- ② 第1回東京陸協競技会(一般・高校の部、中学の部)は記録会形式で行い、決勝は行わない。
- ③ 走幅跳、三段跳、円盤投、ジャベリックスローの試技は1人3回とする。
- ④ 三段跳の踏切板は、砂場から男子11m、女子9mの地点に設置する。
- ⑤ 円盤投の円盤は、男子1.500kg、女子1.000kgを使用する。
- ⑥ ジャベリックスローは、男女とも0.300kgを使用する。
- ⑦ 円盤投、ジャベリックスローについて、下記のラインに達しない試技については無効試技とし計測は行わない。  
円盤投 【男子】18m00 【女子】15m00  
ジャベリックスロー 【男子】25m00 【女子】20m00
- ⑧ 東京ライジングスター陸上の棒高跳は、男子2m20、女子1m80より競技を行う。
- ⑨ 四種競技の走高跳は、男子1m37、女子1m20より競技を行う。
- ⑩ 四種競技の砲丸投の砲丸は、男子4.000kg、女子2.721kgを使用する。

## 9 参加料

[第1回東京陸協競技会]

- <一般・高校の部> 1種目 2,200円(消費税を含む)、  
<高校の部> 七種競技5,500円(消費税を含む)  
<中学の部> 1種目 1,100円(消費税を含む)

[東京ライジングスター陸上] 1種目1,100円(消費税を含む)、四種競技2,200円(消費税を含む)

## 10 申込方法 以下の手順で申込を行うこと。

- ① 東京陸上競技協会ホームページ (<https://toriku.or.jp>) より「第1回東京陸協競技会」の申込書式をダウンロードし、必要事項を入力の上、指定のアドレスにこの申込書を添付したメールを送信すること。直ちに受信したことを知らせる返信メールを東京陸協から送信する(ただし、同じアドレスには1回のみ返信メールを送信する)。
  - ◎ 資格記録は必ず入力すること。
  - ◎ 学年は2023年度の学年を入力すること。
  - ◎ 入力された参加者の氏名、所属名、参加種目、参加記録等の情報はプログラムやスタートリスト、記録証等の作成にそのまま使用される。昨今、データの入力ミスによる大会当日の修正依頼が多く発生し、苦慮している。記録確定後は訂正に応じられないこともあるので、参加者のデータ入力は間違いのないように行い、

送信前に必ず確認すること。

- \* 返信メールが届かない場合は、下記宛に電話にて問い合わせすること。

東京陸上競技協会 事務局

Tel 03-6261-5280 (10:00~18:00、土、日、祝日は休み)

- ② 参加料の払込 (以下のア. 郵便局の払込取扱票による払込み、若しくはイ. ゆうちょ銀行口座振込のいずれかの方法で払い込むこと。)

ア. 郵便局の払込取扱票による払込

郵便局で払込取扱票 (手数料は払込人払い) を使い、通信欄に必ず必要事項 (団体名、大会名、参加区分ごとの種目数・金額) を記入のうえ、下記の口座に払い込むこと。

口座番号	00150-4-122622
加入者名	東京陸上競技協会

イ. ゆうちょ銀行口座振込

支払者名を団体名若しくは連絡責任者名とし、入力できるところに大会名を記入した場合のみ下記のゆうちょ銀行口座への振込を受け付ける。

店番	019 (ゼロイチキュウ)
口座番号	(当座) 0122622
口座名義人	東京陸上競技協会

- \* 払い込まれた参加料の返金を行わない。
- \* 払込取扱票の払込受領証が参加料の領収証となる。
- \* 参加料の返金は大会が中止の場合でも行わない。

- ③ 申込期間 2023年3月7日 (火) 10:00 ~ 3月13日 (月) 17:00 必着  
(参加料払い込み期間は3月15日 (水) まで)

**※ 申込期間終了後のキャンセルについては、参加料を申し受ける。**

1.1 表彰 <東京ライジングスター陸上> 各種目第1位~第8位に賞状を授与する。

1.2 新型コロナウイルス感染症への対応について

本競技会は日本陸上競技連盟の「陸上競技活動再開についてのガイダンス」及び今後東京陸上競技協会ホームページに掲載する「競技注意事項」記載のガイドラインに準拠し競技会を行います。本競技会に参加される方は、その内容を事前にご確認いただき、感染症対策を徹底の上、来場すること。

1.3 競技用靴について

競技用靴に関してはTR5.2 (競技用靴) を参照のこと。

中学のフィールド競技については、TR5.2 (競技用靴) を適用しない。よって、記録は国内でのみ適用しWAへの申請も行わない。

1.4 「特別国民体育大会東京都代表選手選考会」に関して

① 本競技会は、「特別国民体育大会東京都代表選手選考会」を兼ねている。

② 東京陸上競技協会登録競技者のうち他道府県で「ふるさと」選手として国民体育大会出場を考えている選手については、申込書の記入欄に国民体育大会東京都選手団としての出場の意思の欄の「無」にチェックをして申込を行うこと。

1.5 その他

① 参加者の資格審査を行う。申込書の連絡先電話番号には、連絡の取れる電話番号を記入すること。

② タイムテーブル・競技注意事項についてはホームページで確認すること (開催期日約10日前にホームページに掲載する)。

③ 競技中に発生した事故についての応急処置は主催者で行うが、それ以後の責任は一切負わない。

④ アスリートビブス、腰ナンバー標識は主催者が準備する。

⑤ 競技用器具は、主催者が用意したものに限る。ただし、棒高跳用ポールは各自で用意すること。また「やり」は、主催者が用意した投てき用具としてリストに複数本ないものは、2個まで個人所有のもの (日本陸上競技連盟検定品に限る) が使用できる。検査に合格した「やり」は、主催者で借り上げ、競技者全員が使用できる

ものとする。

⑥ 棒高跳用ポールの送付について

〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園1-1

駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場 気付

東京陸上競技選手権大会出場者（氏名を明記のこと）

TEL 03-3421-6199

⑦ 記録証は希望者に1部300円で発行する。

⑧ 本競技会の結果は、競技会終了約1週間後に、東京陸協ホームページに掲載する。

ホームページアドレス <https://toriku.or.jp>

**競技会申込に際し、下記の申込規約に同意の上申し込んでください。**

## 申込規約

- 1 主催者は傷害や紛失その他の事故に対して応急処置は行うが、以後の責任は一切負わない。
- 2 競技会出場中の映像、写真、記事、記録等のインターネット、テレビ、新聞、雑誌等の掲載権は主催者に属する。
- 3 個人情報の取扱い
  - (1) 主催者は個人情報の保護法令を厳守し、参加者の個人情報を取り扱う。
  - (2) 参加申込書に記載された氏名・所属団体名は大会プログラムに記載され、競技場内にアナウンス等により紹介され、競技場内外の掲示板等に掲載されることがある。
  - (3) 競技結果(記録)は大会プログラム掲載の個人情報とともに競技場内にアナウンス等により紹介され、競技会内外の掲示板等に掲載されることがある。また、ホームページに掲載され、認められた報道機関等により新聞・雑誌及びホームページ等で公開されることがある。
- 4 申込に際して、個人申込の場合には個人(保護者)の責任において、団体の場合は所属長(団体責任者)の承諾を得て申し込む。
- 5 主催者は、上記の申込規約の他、大会要項によって開催する。



# 第1回東京陸協小学生競技会 要項

- 1 主 催 公益財団法人東京陸上競技協会
- 2 日 時 2023年4月15日(土)～16日(日) 競技開始10:00
- 3 会 場 駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場
- 4 種 目 **【男女別】** [3・4年] 800m  
コンバインドC (走幅跳、60m)  
コンバインドD (ジャベリックボール投、60mH)  
[5・6年] 800m  
コンバインドA (80mH、走高跳)  
コンバインドB (走幅跳、ジャベリックボール投)

## 5 競技実施日

- 【4月15日(土)】** [3・4年] 800m  
コンバインドC (走幅跳、60m)  
[5・6年] 800m  
コンバインドB (走幅跳、ジャベリックボール投)
- 【4月16日(日)】** [3・4年] コンバインドD (ジャベリックボール投、60mH)  
[5・6年] コンバインドA (80mH、走高跳)

## 6 競技方法

- ① 本競技会は2023年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本競技会要項及び競技注意事項により実施します。
- ② 原則として競技しやすいシューズを履いてください。素足での出場は認めません。スパイクシューズを使用する際(全種目)は、ピンの長さは9mm以下とします。
- ③ スタートに関するルールは全国大会に準じます。

スタートは英語で行います。  
同一競技者が2回不正スタートをした場合は失格とします。  
ただし競技には参加させ記録は参考記録とします。

- ④ コンバインド競技は以下の順で行います。  
コンバインドA (80mH、走高跳)  
コンバインドB (走幅跳、ジャベリックボール投)  
コンバインドC (走幅跳、60m)  
コンバインドD (ジャベリックボール投、60mH)
- ※ 各種目の得点は、『JAAF 小学生コンバインド種目得点表』および(公財)東京陸上競技協会普及育成部作成『小学生混成競技得点表』によります。
- ⑤ 最初の種目で棄権した競技者は、2種目には出場できません。
- ⑥ 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、最初の高さは男女とも90cmとします。
- ⑦ 走幅跳は3回の試技とします。
- ⑧ ジャベリックボール投は3回試技(1人が連続3回の試技を行う)とし、助走距離は15m以内とします。スパイクシューズを使用してもかまいません。なお、ジャベリックボールの羽の部分を持って投げすることは禁止します。

⑨ ハードル競技は下記の規定で行います。

種目	スタート～第1ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードル～フィニッシュ
60mH	12m	600mm	6m	7台	12m
80mH	13m	700mm	7m	9台	11m

6 参加資格 小学3～6年生の2023年度東京陸上競技協会登録競技者

7 参加制限 1人1種目

8 参加費 800m 1, 100円 (消費税を含む)  
コンバインド 2, 200円 (消費税を含む)

9 申込方法 以下の手順で申込を行ってください。

① 申込書の送信

東京陸協ホームページ (<https://toriku.or.jp>) より「第1回東京陸協小学生競技会」の申込書式をダウンロードし、必要事項を入力の上、指定のアドレスにこの申込書を添付したメールを送信してください。直ちに受信したことを知らせる返信メールを東京陸協から送信します。(ただし、同じアドレスには1回のみ返信メールが送信されます。)

◎ 申込期間終了後の人数の増減や種目の変更等はできませんのでご注意ください。

\* 返信メールが届かない場合は、下記宛に電話にてお問い合わせください。

東京陸上競技協会 事務局

Tel 03-6261-5280 (10:00～18:00 土、日、祝日は休み)

\*所属は登録の際に記入した「略称」と同じにしてください。

② 参加料の払込 (以下のア. 郵便局の払込取扱票による払込み、若しくはイ. ゆうちょ銀行口座振込のいずれかの方法で払い込んでください。)

ア. 郵便局の払込取扱票による払込

郵便局で払込取扱票 (手数料は払込人払い) を使い、通信欄に必ず必要事項 (団体名、大会名、参加区分ごとの種目数・金額) を記入の上、下記の口座に払い込んでください。

口座番号	00150-4-122622
加入者名	東京陸上競技協会

イ. ゆうちょ銀行口座振込

支払者名を団体名若しくは連絡責任者名とし、入力できるところに大会名を記入した場合のみ下記のゆうちょ銀行口座への振込を受け付けます。

店番	019 (ゼロイチキュウ)
口座番号	(当座) 0122622
口座名義人	東京陸上競技協会

\* 払い込まれた参加料は返金いたしません。

\* 払込取扱票の払込受領証が参加料の領収証となります。

\* 参加料の返金は大会が中止の場合でもいたしません。

③ 申込期間

2023年3月20日 (月) ～3月24日 (金) 17:00必着

(ただし、参加料払込期間は3月28日 (火) まで)

**※ 申込期間終了後のキャンセルについては、参加料を申し受けます。**

10 新型コロナウイルス感染症への対応について

本競技会は日本陸上競技連盟の「陸上競技活動再開についてのガイダンス」及び今後東京陸上競技協会ホームページに掲載する「競技注意事項」記載のガイドラインに準拠し競技会を行います。本競技会に参加される方は、その内容を事前にご確認いただき、感染症対策を徹底の上、ご来場ください。

## 11 その他

- ① 競技日程及び競技注意事項については東京陸協のホームページで確認してください（開催期日の約10日前にホームページに掲載します）。
- ② 競技中に発生した事故についての応急処置は主催者で行いますが、それ以後の責任は負いません
- ③ アスリートビブス、腰ナンバーは主催者が準備します。
- ④ 競技に使用する用器具は主催者側が用意したものに限りませす。
- ⑤ 記録証は希望者に1部300円で発行します。
- ⑥ 参加の際は各クラブ指導者あるいは保護者が必ず引率してください。
- ⑦ 本競技会では表彰は行いません。
- ⑧ 本競技会の結果は競技会終了約1週間後に、ホームページに掲載します。

ホームページアドレス <https://toriku.or.jp>

**競技会申込に際し、下記の申込規約に同意の上申し込んでください。**

### 申込規約

- 1 主催者は傷害や紛失その他の事故に対して応急処置は行うが、以後の責任は一切負わない。
- 2 一度入金された参加料はいかなる場合でも返金しない。
- 3 競技会出場中の映像、写真、記事、記録等のインターネット、テレビ、新聞、雑誌等の掲載権は主催者に属する。
- 4 個人情報の取扱い
  - (1)主催者は個人情報の保護法令を厳守し、参加者の個人情報を取り扱う。
  - (2)参加申込書に記載された氏名・所属団体名は大会プログラムに記載され、競技場内にアナウンス等により紹介され、競技場内外の掲示板等に掲載されることがある。
  - (3)競技結果（記録）は大会プログラム掲載の個人情報とともに競技場内にアナウンス等により紹介され、競技会内外の掲示板等に掲載されることがある。また、東京陸協ホームページ (<https://toriku.or.jp>) に掲載され、認められた報道機関等により新聞・雑誌及びホームページ等で公開されることがある。
- 5 申込に際して、個人申込の場合には個人（保護者）の責任において、団体の場合は所属長（団体責任者）の承諾を得て申し込む。
- 6 主催者は、上記の申込規約の他、大会要項によって開催する。

第86回東京選手権陸上競技選手権大会（混成競技・リレー競走）

兼 第1回東京陸協競技会

兼 東京ライジングスター陸上2023（棒高跳・四種競技）

兼 第78回国民体育大会東京都代表選手選考会

兼 第1回東京陸協小学生競技会

競技日程

2023年4月15日（土） 開門 8:00

【トラック競技】

開始時刻	種目	出場数	組数	条件	招集開始時刻	招集完了時刻
10:00	中学 - 男子四種 110mH	10	2	—	9:30	9:40
10:15	女子七種 100mH	3	1	—	9:45	9:55
10:20	東京選手権- 女子七種 100mH	3	1	—	9:50	10:00
10:35	中学 - 女子四種 100mH	13	2	—	10:05	10:15
10:50	女子 100m	4	1	—	10:20	10:30
10:55	男子 100m	21	3	—	10:25	10:35
11:30	男子 400m	6	1	—	11:00	11:10
11:35	中学 - 男子 400m	22	3	—	11:05	11:15
12:30	東京選手権- 女子 4x400mR (リレーオーダー提出締切 11:10)	2	1	決勝	12:00	12:10
12:40	東京選手権- 男子 4x400mR (リレーオーダー提出締切 11:20)	1	1	決勝	12:10	12:20
13:30	小学3・4年 - 女子C 60m	10	2	—	13:00	13:10
13:40	小学3・4年 - 男子C 60m	9	2	—	13:10	13:20
14:00	小学3・4年 - 女子 800m	5	1	—	13:30	13:40
14:10	小学3・4年 - 男子 800m	6	1	—	13:40	13:50
14:20	小学5・6年 - 女子 800m	14	1	—	13:50	14:00
14:30	小学5・6年 - 男子 800m	11	1	—	14:00	14:10
14:45	中学 - 女子 200m	14	2	—	14:15	14:25
14:55	女子 200m	2	1	—	14:25	14:35
15:20	女子七種 200m	3	1	—		※
15:30	東京選手権- 女子七種 200m	3	1	—		※

【跳躍競技】

開始時刻	種目	出場数	組数	実施エリア	招集開始時刻	招集完了時刻
10:00	小学3・4年 - 女子C 走幅跳	10	1	メイン	9:15	9:25
10:00	小学3・4年 - 男子C 走幅跳	9	1	メイン	9:15	9:25
11:45	小学5・6年 - 男子B 走幅跳	10	1	メイン	11:00	11:10
11:45	小学5・6年 - 女子B 走幅跳	15	1	メイン	11:00	11:10
11:10	東京選手権- 女子七種 走高跳	3	1	Aゾーン		※
11:10	女子七種 走高跳	3	1	Aゾーン		※
13:00	中学 - 女子 走幅跳	21	2	メイン	12:05	12:15
14:30	中学 - 女子四種 走高跳	13	1	Aゾーン	13:45	13:55
15:00	中学 - 男子 走幅跳	36	2	メイン	14:05	14:15

【投てき競技】

開始時刻	種目	出場数	組数	実施エリア	招集開始時刻	招集完了時刻
10:00	中学 - 女子 円盤投	18	1	Aゾーン	9:15	9:25
10:00	中学 - 男子 ジャベリックスロー	5	1	Bゾーン	9:15	9:25
10:00	中学 - 女子 ジャベリックスロー	2	1	Bゾーン	9:15	9:25
12:30	中学 - 男子 円盤投	18	1	Aゾーン	11:35	11:45
13:00	中学 - 男子四種 砲丸投 (4.000kg)	10	1	Bゾーン	12:15	12:25
13:00	小学5・6年 - 男子B ジャベリックボール	10	1	Bゾーン	12:15	12:25
14:00	東京選手権- 女子七種 砲丸投	3	1	Bゾーン		※
14:00	女子七種 砲丸投	3	1	Bゾーン		※
14:30	小学5・6年 - 女子B ジャベリックボール	15	1	Bゾーン	13:45	13:55

※：競技注意事項5.(2) 参照

第86回東京選手権陸上競技選手権大会（混成競技・リレー競走）

兼 第1回東京陸協競技会

兼 東京ライジングスター陸上2023（棒高跳・四種競技）

兼 第78回国民体育大会東京都代表選手選考会

兼 第1回東京陸協小学生競技会

競技日程

2023年4月16日（日） 開門 8:00

【トラック競技】

開始時刻	種目	出場数	組数	条件	招集開始時刻	招集完了時刻
10:00	小学5・6年 - 女子 A 80mH	13	2	—	9:30	9:40
10:15	小学5・6年 - 男子 A 80mH	7	1	—	9:45	9:55
10:30	中学 - 女子 100m	50	7	—	10:00	10:10
11:05	中学 - 男子 100m	60	8	—	10:35	10:45
12:00	東京選手権- 女子 4 x 100mR (リレーオーダー提出締切 10:40)	6	1	決勝	11:30	11:40
12:10	東京選手権- 男子 4 x 100mR (リレーオーダー提出締切 10:50)	4	1	決勝	11:40	11:50
12:30	女子 800m	2	1	—	12:00	12:10
12:40	男子 800m	1	1	—	12:10	12:20
13:00	小学3・4年 - 男子 D 60mH	2	1	—	12:30	12:40
13:30	中学 - 女子 1500m	22	2	—	13:00	13:10
13:50	男子 1500m	3	1	—	13:20	13:30
14:10	中学 - 男子 3000m	41	2	—	13:40	13:50
14:40	中学 - 女子四種 200m	13	2	—	14:10	14:20
15:00	中学 - 男子四種 400m	10	2	—	14:30	14:40
15:20	女子七種 800m	3	1	—		※
15:30	東京選手権- 女子七種 800m	3	1	—		※

【跳躍競技】

開始時刻	種目	出場数	組数	実施エリア	招集開始時刻	招集完了時刻
10:00	中学 - 男子四種 走高跳	10	1	Aゾーン	9:15	9:25
10:00	東京選手権- 女子七種 走幅跳	3	1	メイン	9:20	9:30
10:00	女子七種 走幅跳	3	1	メイン	9:20	9:30
10:00	中学 - 女子 棒高跳	17	1	バック	9:00	9:10
11:00	男子 走幅跳	2	1	メイン	10:15	10:25
11:00	女子 走幅跳	3	1	メイン	10:15	10:25
13:30	中学 - 男子 棒高跳	12	1	バック	12:30	12:40
13:30	小学5・6年 - 女子 A 走高跳	13	1	Aゾーン	12:45	12:55
14:00	中学 - 男子 三段跳	2	1	メイン	13:15	13:25
15:00	小学5・6年 - 男子 A 走高跳	7	1	Aゾーン	14:15	14:25

【投てき競技】

開始時刻	種目	出場数	組数	実施エリア	招集開始時刻	招集完了時刻
10:00	小学3・4年 - 男子 D ジャベリックボール	2	1	Bゾーン	9:15	9:25
10:00	中学 - 女子四種 砲丸投	13	1	Bゾーン	9:15	9:25
11:30	東京選手権- 女子七種 やり投	3	1	Bゾーン		※
11:30	女子七種 やり投	3	1	Bゾーン		※

※：競技注意事項5.(2) 参照

# 第 86 回東京陸上競技選手権大会(混成競技・リレー競走)

## 競技注意事項

### 1 競技規則について

本競技会は2023年度日本陸上競技連盟規則ならびに本競技会大会要項により実施する。

### 2 新型コロナウイルス等感染拡大防止について(競技者及び来場者に関して)

- (1) 感染症対策については、各自で感染予防に努めること。
- (2) 来場にあたっては、3つの密(密閉、密集、密接)を避けた行動を推奨する。
- (3) マスクについては個人の判断に任されているが、人が密集する場所では、着用を推奨する。
- (4) 新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどによる感染症罹患中及び快復後十分な時間を経過していない場合には競技会へ参加しない、また競技会場において観戦しないこと。
- (5) 発熱、咳嗽等の症状がある者は競技会に参加しない、また競技会場において観戦しないこと。
- (6) こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒を励行すること。
- (7) 日々の体調管理を推奨する。

### 3 受付について

- (1) 競技者受付は正面スタンド入口脇の競技者インフォメーション(TIC)にて行う。受付の際には、アスリートビブス、プログラムを配布する。
- (2) プログラムに記載ミス(氏名、所属等)があった場合に遅くとも出場する競技の90分前(混成競技は75分前)までにTICに申し出ること。記録確定以後の訂正(賞状・記録証の訂正を含む)には、一切応じない。なおプログラムの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用している。

### 4 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップは競技場内で行うことができる。
- (2) ウォーミングアップはすべて競技役員の指示に従い、指定された場所・時間の範囲内で行うこと。ただし、競技の運営上、制限することがある。ウォーミングアップ中は各々が事故防止に万全を期すこと。
- (3) 七種競技のトラック種目の練習は下記の通りとし、フィールド種目の練習は競技開始30分前から行うことができるが、すべて競技役員の指示に従い、指定された場所・時間の範囲内で行うこと。

種目	練習場所	時間
100mH	ホームストレート(3・4レーン)	1日目 9:10~9:45

\*200mについては、女子200mの競技終了次第

- (4) 周回レースが行われていない時間帯は、バックストレートを開放する。

### 5 招集について

- (1) 招集所は100m スタート地点脇のダッグアウト内に設ける。
- (2) 各競技の招集開始時刻・招集完了時刻、リレーオーダー用紙提出締切時刻は、タイムテーブルに記載のとおりとする。なお、リレーオーダー用紙は、招集所に準備している。混成競技の招集は1日目、2日目の最初の競技種目

のみ招集所で行う。なお、各日 2 種目以後の種目は各競技場所での招集を行うので、招集時刻は競技開始時刻の30分前に開始し、20分前に完了とする。競技者は混成競技系の指示を受けること。2種目以降から欠場する場合は、混成競技係に申し出ること。

### (3) 招集の方法

- ① 競技者は定められた時間内(タイムテーブル参照)に招集所で競技者係による招集を受けること。
- ② その際、アスリートビブス・靴・スパイクピン・商標のチェックを行う。また、トラック競技に出場する競技者・チームは腰ナンバー標識を受け取ること。
- ③ ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。
- ④ 代理人が招集を受けることは認めず、招集完了時刻を超えた場合は、当該種目を棄権したものとして処理する。

## 6 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは主催者が2枚配布する。
- (2) アスリートビブスはそのままの大きさで胸と背部に確実に固定すること。跳躍競技は胸・背部のどちらかでよい。
- (3) トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバー標識を交付する。
- (4) 混成競技の最終種目においては、それまでの得点の順位により特別アスリートビブスを配付する。

## 7 競技場への入退場について

- (1) 競技場内への入退場はすべて競技役員の指示・誘導に従うこと。
- (2) トラック競技ではフィニッシュ後、フィニッシュライン脇の建物出入口からスパイクを脱いで、スタンド下の廊下を通じて更衣室に戻る。

## 8 競技及び競技方法について

- (1) 混成競技
  - ① 混成競技者控室は設けない。
  - ② 最終種目の競技開始前に、それまでの記録上位順に特別アスリートビブスを胸につける。
  - ③ フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。
  - ④ 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。但し、天候等の状況により変更することもある。

	練習	1	2	3	4	5	6	以後
走高跳女子	任意の高さ	1m40	1m45	1m50	1m55	1m58	1m60	3cm 刻み

\*練習の高さは競技場所にて2~3段階提示され、競技者はその中から選択する。

- (2) リレー競技
  - ① レーン順は、プログラムに示した順とする。
  - ② リレーで使用するマーカーは、各チームで用意し、レース終了後必ず外すこと。

## 9 用器具について

- (1) 競技用器具は、主催者が用意したものに限る。また「やり」は、主催者が用意した投てき用具としてリストに複数本ないものは、公式計測員の検査を受けて合格したもの限り、2個まで個人所有のもの(日本陸上競技連盟検定品に限る)が使用(持ち込み)できる。検査に合格した「やり」は主催者で借り上げ、競技者全員が使用できるものとする。

- (2) 「やり」の持込を希望する競技者は、やり投実施日の9時20分までに、TIC に「投てき用具検査申請書」とともに「やり」を提出すること。受け付けた「やり」については、「預り証」を発行する。受け付けた「やり」は、競技終了後に TIC で「預り証」を確認のうえ返却する。

## 10 競技用靴について

- (1) スパイクピンの長さは、9mm以内とし、走高跳・やり投は12mm以内とする。いずれの場合もスパイクピンの数は11本以内とする。
- (2) World Athletics (WA)が承認したシューズリストで No と記載されている靴については使用ができないので、各自で確認しておくこと。  
<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/>
- (3) 靴底の厚さについては、TR5 及び「競技用靴に関する規程」に準じる。規定を超える靴での出場は認めない。
- (4) 使用された靴に関して審判長が確認のためが疑義を抱いた場合、競技終了後に提出を求めることがある。

## 11 更衣室について

2A・2B更衣室を女子用、3A・3B更衣室を男子用とする。更衣のみ行い、荷物を置かないこと。

## 12 抗議について

競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議は、競技結果が電光掲示板で正式発表されてから30分以内に、競技者自身または代理人あるいはチームを代表する者がTICに申し出ること。審判長が再度検証し、担当総務員を通じて裁定を伝える。

## 13 表彰について

- (1) 優勝者には選手権章と賞状、第2位と第3位にはメダルと賞状、第4位から第8位には賞状を授与する。
- (2) 第3位までの入賞者は、表彰式にて表彰を行う。競技終了後、速やかにメインスタンド正面下の表彰者待機場所に集合すること。
- (3) 第4位以降の入賞者には、正式結果発表後 30 分を経過してから、TIC にて賞状を授与する。

## 14 製造会社のロゴやマークのついた衣類やバッグ類等について

競技場に製造会社のロゴやマークのついた衣類やバッグ類等を持ち込む場合、「競技会における広告および展示物に関する規程」を遵守すること。競技役員から指摘された場合は、その指示に従い、必ずテープ等を貼って隠すこと。

## 15 第107回日本陸上競技選手権大会参加資格について

- (1) 「第107回日本陸上競技選手権大会」の申込資格記録を突破している東京陸上競技協会登録競技者で、本競技会の当該種目において第3位以内に入賞した者は、各地域選手権で3位以内に入った者の中で、その申込資格記録が上位3位以内であった場合に、優先的に「第107回日本陸上競技選手権大会」に出場できる。
- (2) 詳細については、日本陸上競技連盟ホームページ大会情報  
(<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1727/>)の「日本陸上競技選手権」参加資格を参照のこと。



## 16 欠場について

本競技会を欠場する者は東京陸協ホームページより欠場届の書式をダウンロードし、以下の要領で提出すること。

<4月14日(金曜日)以前>

下記宛てにメールにて送付する。

メールアドレス kyogikai@tokyo.nifty.jp

<競技会当日(4月15日(土曜日)～4月16日(日曜日))>

競技開始時刻の90分前(混成競技は75分前)までにTICに提出すること。

※競技会当日、会場に来場しない場合は、できるだけ上記のメールアドレスに前日の15:00までに送付すること。

## 17 その他

- (1) 競技中の応援・助言(指導)は、競技場内のスタンドからのみ行うことができる。
- (2) 競技中の事故については主催者で応急処置をするが、以後の責任は負わない。
- (3) 主催者で預かった物品については一時保管するが、その他の盗難および紛失に関しては一切責任を負わない。
- (4) 記録はその都度、アナウンス、電光掲示板及び記録結果携帯速報サイトに発表する。
- (5) 届けられた遺失物については、TICで4月16日競技会終了時まで保管する。
- (6) 次の種目の「第86回東京陸上競技選手権大会」については以下のとおり行う。
  - リレー、混成競技 以外:2023年4月22日～23日 国立陸上競技場
  - ハンマー投:2023年5月5日 大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場
  - 男子20km競歩、女子10km競歩:第72回元旦競歩大会(2024年1月1日)
- (7) 記録証は1部300円で発行する。希望者はTICに申し出ること。ただ15:20までに受け付けた場合のみ当日に発行する。
- (8) 提出書類等については以下のとおりとする。

	提出書類等	配付・提出先	提出締切時刻
1	プログラム訂正届	TIC	競技開始時刻の90分前(混成競技は75分前)まで
2	欠場届(競技会当日)	TIC	競技開始時刻の90分前(混成競技は75分前)まで
3	投てき用具検査申請書	TIC	やり投実施日の9時20分まで
4	抗議申立(口頭)	TIC	正式記録発表後30分まで

第86回東京陸上競技選手権大会の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。

競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<http://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm> QRコードもご利用下さい。

競技会コード 23 50 1403 競技場コード 132090



# 第1回東京陸協競技会 兼 東京ライジングスター陸上 2023(棒高跳・四種競技)

## 競技注意事項

### 1 規則について

本競技会は2023年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会要項及び競技注意事項により実施する。

### 2 新型コロナウイルス等感染拡大防止について(競技者及び来場者に関して)

- (1) 感染症対策については、各自で感染予防に努めること。
- (2) 来場にあたっては、3つの密(密閉、密集、密接)を避けた行動を推奨する。
- (3) マスクについては個人の判断に任されているが、人が密集する場所では、着用を推奨する。
- (4) 新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどによる感染症罹患中及び快復後十分な時間を経過していない場合には競技会へ参加しない、また競技会場において観戦しないこと。
- (5) 発熱、咳嗽等の症状がある者は競技会に参加しない、また競技会場において観戦しないこと。
- (6) こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒を励行すること。
- (7) 日々の体調管理を推奨する。

### 3 受付について

- (1) 競技者受付は正面スタンド入口脇の競技者インフォメーション(TIC)にて行う。受付の際には、アスリートビブス、プログラムを配布する。
- (2) プログラムに記載ミス(氏名、所属等)があった場合に遅くとも出場する競技の60分前までにTICに申し出ること。記録確定以後の訂正(賞状・記録証の訂正を含む)には、一切応じない。なおプログラムの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用している。
- (3) プログラムは、残部がある場合に限り、9時30分よりTICにて販売する。(1部 500円)
- (4) 記録証は1部300円で発行する。希望者は、15:20までにTICに申し出ること。

### 4 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップは競技場内で行うことができる。競技役員の指示に従い、(競技運営上、一時的に制限することがある。)指定された場所・時間の範囲内で各々が事故防止に万全を期して行うこと。
- (2) 競技場内(競技区域内)に入場できるのは、ウォーミングアップの際についても本競技会に参加する競技者のみとし、指導者・引率者等の立ち入りは認めない。

※指導者・引率者等は競技場内のスタンドから助言(指導)を行うこと。

- (3) ウォーミングアップを競技区域内で行う際の入退場は100mスタート側からのみ可とする。
- (4) トラック競技のウォーミングアップは9時45分までトラック全周を使用してよい。但し、ハードルが設置されるレーンに注意すること。9時45分以後は競技役員の指示に従ってバックストレートで行うことができる。
- (5) ハードルの設置については以下の通りとする。

	種別	設置レーン	場所	時間
1日目	男子四種 110mH	7・8レーン	メインストレート	9:10 ~ 9:45
	女子四種 100mH	5・6レーン	メインストレート	9:10 ~ 9:45
	女子七種 100mH	3・4レーン	メインストレート	9:10 ~ 9:45

- (6) フィールド競技のウォーミングアップは競技開始前に各競技実施場所で競技役員の指示に従って行うこと。

## 5 招集について

- (1) 招集所は100m スタート地点脇のダッグアウト内に設ける。棒高跳の招集は競技実施場所にて行う。なお、招集完了時刻に遅れた者は、競技に参加しないものとして取り扱う。
- (2) 各競技の招集開始時刻・招集完了時刻は、タイムテーブルに記載のとおりとする。七種競技の招集は1日目、2日目の最初の競技種目のみ招集所で行う。なお、各日 2 種目以後の種目は各競技場所での招集を行う。招集時刻は競技開始時刻の30分前に開始し、20分前に完了とする。競技者は混成競技系の指示を受けること。2種目以降から欠場する場合は、混成競技係に申し出ること。
- (3) 招集の方法
  - ① 競技者は定められた時間内(タイムテーブル参照)に招集所で競技者係による招集を受けること。
  - ② その際、アスリートビブス・靴・スパイクピン・商標のチェックを行う。また、トラック競技に出場する競技者・チームは腰ナンバー標識を受け取ること。
  - ③ ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。
  - ④ 代理人が招集を受けることは認めず、招集完了時刻を超えた場合は、当該種目を棄権したものとして処理する。
- (4) 四種競技の1・3種目目は招集所、2・4種目目は現地にて、それぞれ競技日程に記載の時刻に招集を行う。(最終種目は競技者係にて組・レーンを確認し、チェックを受けてから腰ナンバー標識を受け取り集合すること。)

## 6 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスおよび腰ナンバー標識、安全ピンは主催者が用意する。
- (2) アスリートビブスは配付されたままの大きさで、胸・背の四隅をしっかりと止めること。跳躍競技に出場する選手は胸・背のどちらか片方だけでもよい。
- (3) トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバー標識を競技者係で受け取り、ランニングパンツの右側上部、記載の数字が身体の真横の位置となるように注意して付けること。
- (4) 七種競技の最終種目においては、それまでの得点の順位により特別アスリートビブスを配付する。

## 7 競技区域への入退場について

- (1) 競技場内への入退場はすべて競技役員の指示・誘導に従うこと。
- (2) トラック競技ではフィニッシュ後、フィニッシュライン脇の建物出入口からスパイクを脱いで、スタンド下の廊下を通過して更衣室に戻ることに。

## 8 競技について

- (1) トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順はプログラムに示した順とする。
- (2) セパレートレーンを使用する競技は、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ることに。
- (3) 走幅跳、三段跳、円盤投、ジャベリックスローの試技は1人3回とする。
- (4) 三段跳の踏切板は、砂場から男子11m、女子9mの地点に設置する。
- (5) 円盤投、ジャベリックスローは、下記のラインに達しない試技については無効試技とし計測は行わない。

円盤投                   【男子】18m00 【女子】15m00

ジャベリックスロー 【男子】25m00 【女子】20m00

(6) ハードルは次の規格で行う。

種目	スタート～第1ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードル～フィニッシュ
四種男子 110mH	13.72m	0.914m	9.14m	10 台	14.02m
四種女子 100mH	13.00m	0.762m	8.00m	10 台	15.00m
七種女子 100mH	13.00m	0.838m	8.50m	10 台	10.50m

(7) 投てき用器具の重量は次の通りとする。

区分	種目	重量	種目	重量	種目	重量
中学男子	円盤投	1.500kg	ジャベリックスロー	0.300kg	四種砲丸投	4.000kg
中学女子	円盤投	1.000kg	ジャベリックスロー	0.300kg	四種砲丸投	2.721kg

(8) 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

区分	練習	1	2	3	4	競技
女子 七種	1m20 1m50	1m30	1m35	1m40	1m43	以後 3cm 刻み
男子 四種	1m25 1m34	1m37	1m40	1m43	1m47	以後 3cm 刻み
女子 四種	1m17 1m25	1m20	1m23	1m26	1m29	以後 3cm 刻み

※全体での順位付けは行わず、同記録であってもジャンプオフは行わない。

(9) 棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

男子	練習	1	2	3	4	5	6	7	以後最後の1人になるまで10cm刻み
	2m00・2m50 3m00・3m50	2m20	2m30	2m50	2m70	2m90	3m00	3m10	
女子	練習	1	2	3	4	5	6	7	以後最後の1人になるまで10cm刻み
	1m70・2m10 2m50・2m90	1m80	1m90	2m00	2m10	2m20	2m30	2m40	

(10) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、審判長が当日のコンディションなどを考慮して変更することがある。

(11) 七種競技では、最終種目の競技開始前に、それまでの記録上位順に特別アスリートビブスを配布する。

(12) グラウンド内は、原則として全て競技区域とする。従って、競技中の助言(指導)は、競技場内のスタンドからのみ行うことができる。グラウンド内からの助言(指導)は、審判長による警告(イエローカード)及び除外(レッドカード)の対象となる。

## 9 用器具について

(1) 競技用器具は、主催者が用意したものに限る。ただし、棒高跳用ポールは、競技者が用意したものを使用すること。また「やり」は、主催者が用意した投てき用具としてリストに複数本ないものは、公式計測員の検査を受けて合格したもの限り、2個まで個人所有のもの(日本陸上競技連盟検定品に限る)が使用(持ち込み)できる。検査に合格した「やり」は主催者で借り上げ、競技者全員が使用できるものとする。

(2) 「やり」の持込を希望する競技者は、やり投実施日の9時20分までに、TIC に「投てき用具検査申請書」とともに「やり」を提出すること。受け付けた「やり」については、「預り証」を発行する。受け付けた「やり」は、競技終了後に TIC で「預り証」を確認のうえ返却する。

## 10 競技用靴について

- (1) 本競技場は全天候舗装のため、スパイクピンの長さは、9 mm以内とし、走高跳・やり投は 12 mm以内とする。いずれの場合もスパイクピンの数は 11 本以内とする。
- (2) 競技用靴の靴底の最大の厚さは以下の通りでなくてはならない。

トラック種目(800m未満)	20mm
トラック種目(800m以上)	25mm

フィールド種目：日本陸上競技連盟から発出された、TR5.2 の適用除外措置を適用する。

- (3) 使用された靴に関し、審判長が確認のため疑義を抱いた場合、競技終了後に提出を求めることがある。

## 11 更衣室について

2A・2B更衣室を女子用、3A・3B更衣室を男子用とする。更衣のみ行き、荷物を置かないこと。

## 12 抗議について

競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議は、競技結果が電光掲示板で正式発表されてから30分以内に、競技者自身または代理人あるいはチームを代表する者がTICに申し出ること。審判長が再度検証し、担当総務員を通じて裁定を伝える。

## 13 その他

- (1) 2023年度の日本陸上競技連盟競技規則修正点について、特に注意すること。
- (2) 競技者、競技役員及び大会総務から許可を受けた者以外の競技区域への立ち入りは、競技運営に支障をきたす恐れがあるため禁止する。
- (3) 申込み後の種目の変更は認めない。
- (4) スタンドでの盗難・置き引きには各自が十分に注意すること。主催者は一切の責任を負わない。
- (5) 傷害・紛失・その他の事故やトラブルについて応急処置を除き主催者は一切の責任を負わない。
- (6) 各競技実施場所への入場は必ず競技者係の誘導に従うこと。
- (7) 本部前は通行禁止とする。また、セーフティコーン設置場所には立ち入らないこと。
- (8) 各自が出したゴミは必ず各自で持ち帰ること。
- (9) 競技場内の整備に努め、帰るときは自席周辺の清掃を行うこと。
- (10) 届けられた遺失物については、TICで競技終了時まで保管する。
- (11) その他不明な点は競技者TICに問い合わせること。

第1回東京陸協競技会 兼 東京ライジングスター陸上 2023(棒高跳・四種競技)の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<http://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm>

QRコードもご利用下さい。



競技会コード 23 13 0007

競技場コード 132090

# 第1回東京陸協小学生競技会 競技注意事項

## 1 規則について

本競技会は2023年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会要項及び競技注意事項により実施する。

## 2 新型コロナウイルス等感染拡大防止について(競技者及び来場者に関して)

- (1) 感染症対策については、各自で感染予防に努めること。
- (2) 来場にあたっては、3つの密(密閉、密集、密接)を避けた行動を推奨する。
- (3) マスクについては個人の判断に任されているが、人が密集する場所では、着用を推奨する。
- (4) 新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどによる感染症罹患中及び快復後十分な時間を経過していない場合には競技会へ参加しない、また競技会場において観戦しないこと。
- (5) 発熱、咳嗽等の症状がある者は競技会に参加しない、また競技会場において観戦しないこと。
- (6) こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒を励行すること。
- (7) 日々の体調管理を推奨する。

## 3 競技場の入退場及び競技者受付について

- (1) 競技者受付は正面スタンド入口脇の競技者インフォメーション(TIC)にて行う。受付の際には、アスリートビブス、プログラムを配布する。
- (2) プログラムに記載ミス(氏名、所属等)があった場合に遅くとも出場する競技の60分前までにTICに申し出る。記録確定以後の訂正(賞状・記録証の訂正を含む)には、一切応じない。なおプログラムの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用している。
- (3) プログラムは、残部がある場合に限り、9時30分よりTICにて販売する。(1部 500円)
- (4) 記録証は1部300円で発行する。希望者は、15:20までにTICに申し出る。

## 4 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップは、競技場内で行うことができる。競技役員の手指示に従い、(競技運営上、一時的に制限することがある。)指定された場所・時間の範囲内で各々が事故防止に万全を期して行うこと。
- (2) 競技区域内に入場できるのは本競技会に参加する競技者と本競技会に限りその競技者の団体の指導者・引率者のみとする。
- (3) ウォーミングアップのため競技区域内へ移動する際は、100mスタート側から入退場すること。
- (4) ウォーミングアップには周回競技時を除きバックストレートを使用できる。(ハードル練習については下記参照)必ず指導者が監督し、逆走や走路にとどまることのないよう、安全に留意して行うこと。
- (5) ウォーミングアップはすべて競技役員の手指示に従い(競技運営上、一時的に制限することがある。)、指定された場所・時間の範囲内で事故防止に万全を期して行うこと。
- (6) ハードルの設置については以下のとおりとする。

	種別	設置レーン	場所	時間
2日目	80mH	5・6レーン	メインストレート	9:10 ~ 9:45
	60mH	8レーン	メインストレート	9:10 ~ 9:45
	60mH	8レーン	バックストレート	11:00 ~ 11:30

- (7) 砂場及び芝生でのウォーミングアップは禁止する。また競技場内、プロムナード、スタンド、中央広場において投てき物(ボール等)を投げることについても禁止する。

## 5 招集について

- (1) 招集所は、100mスタート地点後方のAゲート付近に設置する。
- (2) 競技者はそのまま競技ができる服装にアスリートビブスをつけて集合するものとし、荷物はスパイク(使用する場合のみ)、防寒着(必要な場合のみ)、水筒やペットボトル、タオル、帽子等、最低限にすること。なお、トラック競技、フィールド競技とも競技場設備およびスパイクピン保護の観点からスパイクの着脱は競技場所で行うこととする。
- (3) 各競技の招集開始・完了時刻は、タイムテーブルに記載のとおりとする。遅れた場合は競技に出場できないので、時間を厳守すること。
- (4) 代理人による招集は一切認めない。
- (5) 招集の際は、競技役員によるアスリートビブス、スパイクピンのチェックを受けること。また、トラック競技に出場する競技者は腰ナンバー標識(1枚)を受け取ること。

## 6 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは当日、受付にて各団体の指導者を通じて競技者1名につき2枚配付する。競技を行う際に着用するユニホームまたはTシャツ等の胸と背に、そのままの大きさを四隅を安全ピンでとめてつけること。ただし、跳躍競技の競技者については胸か背のどちらか一方でもよい。
- (2) トラック競技出場者には、招集時に腰ナンバー標識(写真判定のために使用。ステッカータイプ)を支給するので、右側の腰の高い位置に記載の数字が身体の真横の位置となるよう注意してつけること。(上衣への貼付は不可。ランニングパンツやスパッツに装着のこと。)

## 7 競技区域からの退場について

- (1) 競技区域から退場する際、競技役員の指示がある場合にはそれに従うこと。
- (2) 原則としてホームストレート側のダッグアウト下通路の通行は不可とする。
- (3) フィールド競技終了後は競技役員の指示に従って退場すること。

## 8 競技および競技方法について

- (1) トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順はプログラム記載のとおりとする。
- (2) 60m、60mH、80mHのスタートはクラウチングでもスタンディングでも構わない。また800mのスタートは、スタンディングのみとする。
- (3) スタートに関するルールは、スタート動作の指示は英語で行い、同一競技者が2回不正スタートした場合は失格とするが競技には参加させ、記録は参考記録とする。
- (4) ハードル競技は以下の規格により行う。

種目	スタート～第1ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードル～フィニッシュ
60mH	12m	600mm	6m	7台	12m
80mH	13m	700mm	7m	9台	11m

- (5) 800m以外のトラック競技では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーン(曲走路)を走り他のレーンに入らないよう注意すること。
- (6) 800mのスタートは、オープンで行う。
- (7) コンバインド競技について
  - ① コンバインドの競技は以下の順で行う。
    - コンバインドA(80mH、走高跳)
    - コンバインドB(走幅跳、ジャベリックボール投)
    - コンバインドC(走幅跳、60m)
    - コンバインドD(ジャベリックボール投、60mH)

- ② 最初の種目でスタートまたは試技を行わなかった場合は欠場となり2つ目の種目に出場できない。また、2種目を欠場した場合、最終順位はつかない。
- ③ 2種目の合計得点で順位を決定するものとし、合計得点が高点の場合は同順位とする。
- ④ コンバインド競技のレーン順・試技順は、プログラムに記載のとおりとする。
- ⑤ 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とする。マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技となる。
- ⑥ 走高跳の最初の高さは男女とも90cmとする。自分が申告した高さから試技を開始し、続けて2回失敗した時点で終了とする。
- ⑦ 走高跳のバーの上げ方

練習	1	2	3	4	5	6	7	以降
0m90	0m90	0m95	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	+3cm

- ⑧ 走幅跳、ジャベリックボール投は全員3回の試技とする。
- ⑨ ジャベリックボール投の3回の試技は連続して行う。
- ⑩ ジャベリックボール投はやり投ピットで行い、投てき物の着地場所の範囲の角度はやり投と同じとする。助走距離は15m以内とし、スパイクの使用を可とする。
- ⑪ ジャベリックボール投の試技の際にはボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることをする。※羽だけを持って投げることは禁止する。

## 9 用器具について

競技会で使用する(練習も含む)用器具は、すべて主催者が用意したものとする。

## 10 競技用靴について

競技しやすい靴をはくこと。素足での出場は認めない。スパイクシューズを使用することはできるが、ピンの長さは全種目全天候性走路用9mm以下とする。

## 11 更衣室の利用について

- (1) 更衣室の利用は本競技会に出場する競技者のみに限定する。3A・3B更衣室を男子用、2A・2B更衣室を女子用とする。
- (2) 更衣室への移動の際はスタンド正面入り口に入って左側の階段を利用すること。
- (3) 更衣室への付き添いは競技者が1人で移動や更衣ができない場合のみ、1競技者につき1名に限り許可する。

## 12 抗議について

競技の結果または競技進行中の競技者の行為に関する抗議を行う場合は、その種目の競技結果が電光掲示板により正式発表されてから30分以内にチームの公式な代表者がTICに申し出ること。

## 13 その他

- (1) 競技中の事故における怪我については主催者が応急処置を行うが、責任は負わない。
- (2) 貴重品等は各自・各チームにて管理し、盗難・置き引き等に十分注意すること。
- (3) 届けられた拾得物については、TICにて競技会終了時まで保管する。
- (4) 大会運営、競技に関する不明な点はTICへ問い合わせること。
- (5) 本競技会において、競技中の助言(指導)は、禁止する。
- (6) 盗難等の防止のため、更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置かず各自が責任を持って管理すること。
- (7) 記録はその都度、アナウンス、電光掲示板及び記録結果携帯速報サイトに発表する。
- (8) 競技場は、大切にきれいに使用すること。



(9) ゴミは必ず自宅まで持ち帰ること。(競技場近辺やコンビニ、駅等に捨てないこと。)

第1回東京陸協小学生競技会の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<http://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm>

QRコードもご利用下さい。



競技会コード:23130050  
競技場コード: 132090